

第9回マイクロサージャリーハンズオン2016

2016年7月16日(土) 今年も大盛況!!!

鹿児島大学大学院脳神経外科学講座 主催



第9回マイクロサージャリーハンズオン 全体スケジュール

Time	内容	会場
8:00	機材 最終確認	
8:30	受付開始・先生方集合時間は8:30です。	小会議室前
8:50	開会の挨拶	中会議室
8:55	各ブース説明	中会議室
9:00-12:30	ハンズオン実習	中会議室
12:30-13:30	ランチセミナー 鹿児島大学医学科 6年生による海外留学報告会 SickKids Hospital, Toronto, Canada Children's Hospital of Michigan, Michigan, USA	小会議室
13:30-16:00	ハンズオン実習	中会議室
16:00	ハンズオン終了	中会議室
16:00-16:30	閉会の挨拶・表彰・集合写真	中会議室
19:00～	懇親会	産直鉄板ビーファーズ

体験内容

A. ハイスピードドリルによる骨切り体験, ドリルによる生卵むき

B. 高速ドリルを用いた生卵の皮むき

C. 内視鏡下の高速ドリルを用いたトルコ鞍底削除体験 (生卵)
(**閉会式で賞品を進呈**)

D. 硬性鏡を用いた脳内血腫除去術体験

E. 顕微鏡下血管吻合実習 (**閉会式で賞品を進呈**)

F. ブタ脳を使った顕微鏡操作と電気凝固装置による凝固とカット

G. 腰椎穿刺実習とLPシャント術体験

H. 脳血管内治療 (コイル塞栓術など) 体験



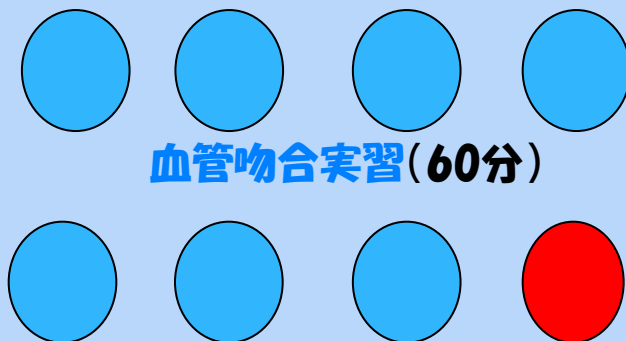
正面

菅田真生先生
貞村祐子先生
血管内治療
(コイル:30分)

H

有田和徳教授
時村 洋先生
花谷亮典先生
山畑仁志先生

血管吻合実習(60分)



E

Advanced Course
数台設置

比嘉 那優大先生
樋渡 貴昭先生
田上 なつ子先生

A 開頭(牛の骨切り)
(30分)

B ダイヤモンドドリルで
生卵むき
(ドリル:30分)

藤尾信吾先生
モイヌデン先生
カミール先生

C 内視鏡下鞍底削除
(生卵むき、30分)

大吉 達樹先生
駒柵 宗一郎先生

D 内視鏡下血腫除去
(硬性鏡:30分)

米澤大先生
山下麻美先生

G 腰椎穿刺とLPシャント術
(ルンバールくん:30分)

平野 宏文先生
内田 裕之先生
永野 祐志先生

F マイクロ顕微鏡電気凝固
(30分)

第9回マイクロサージャリーハンズオン タイムテーブル

	1班	2班	3班	4班	5班	6班	7班	8班
8:30	受付・開会の挨拶							
9:00	牛の骨切り	生卵むき	内視鏡下鞍底 削除	内視鏡血腫除 去	血管縫合実習	マイクロ顕微鏡	腰椎穿刺	血管内治療
9:30	生卵むき	内視鏡下鞍底 削除	内視鏡血腫除 去	血管縫合実習		マイクロ顕微鏡	腰椎穿刺	血管内治療
10:00	内視鏡下鞍底 削除	内視鏡血腫除 去	血管縫合実習		マイクロ顕微鏡	腰椎穿刺	血管内治療	牛の骨切り
10:30	内視鏡血腫除 去	血管縫合実習		マイクロ顕微鏡			腰椎穿刺	血管内治療
11:00	血管縫合実習		マイクロ顕微鏡	腰椎穿刺	血管内治療	牛の骨切り	内視鏡下鞍底 削除	内視鏡血腫除 去
11:30		マイクロ顕微鏡	腰椎穿刺	血管内治療	牛の骨切り	内視鏡下鞍底 削除	内視鏡血腫除 去	
12:00	マイクロ顕微鏡	腰椎穿刺	血管内治療	牛の骨切り	生卵むき	内視鏡血腫除 去	フリー①	
12:30	ランチオンセミナー							
13:00	ランチオンセミナー							
13:30	腰椎穿刺	血管内治療	牛の骨切り	生卵むき	内視鏡下鞍底 削除	血管縫合実習	血管縫合実習	マイクロ顕微鏡
14:00	血管内治療	牛の骨切り	生卵むき	内視鏡下鞍底 削除	内視鏡血腫除 去			
14:30	フリー①	フリー①	フリー①	フリー①	フリー①	フリー①	マイクロ顕微鏡	フリー①
15:00	フリー②	フリー②	フリー②	フリー②	フリー②	フリー②	フリー②	フリー②
15:30	フリー③	フリー③	フリー③	フリー③	フリー③	フリー③	フリー③	フリー③
16:00	閉会の挨拶・表彰・集合写真							

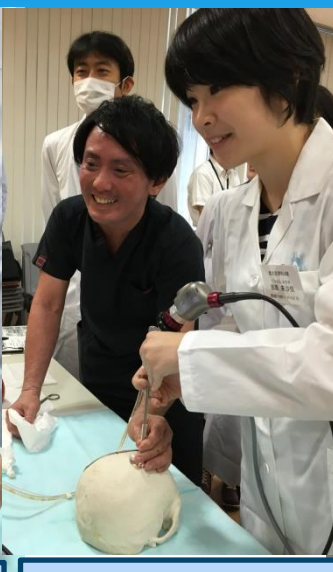
16:30



開頭
(牛の骨切り)



ダイヤモンドドリル
で生卵むき



内視鏡血腫除去



腰椎穿刺



マイクロ顕微鏡
電気凝固



血管内治療 (コイル)



内視鏡下鞍底削除
(生卵むき)



血管吻合

ランチセミナー 鹿児島大学医学科6年生による海外留学報告会



てんかんラボ (通称: 大塚ラボ, HoriLand)

- ・ 最次の学生が所属している研究室
- ・ 過去の大塚先生は、てんかん研究の第一人者
- ・ 定に難治性てんかんの治療に専念して居る
- ・ 研究室のメンバーは皆日本人で、脳外科の医師の先生方

ふむふむ...
俺も
行きたい...

留学先 : Children's Hospital of Michigan Michigan, USA

留学先 : Children's Hospital of Michigan Michigan, USA

留学先 : SickKids Hospital Toronto, Canada



ランチオンセミナー



6年生脳外科クリニカルクラークシップ研修(海外短期留学)について
花谷亮典先生より、カナダトロント、米国ミシガン、インドネシアセマラン、
大吉達樹先生より、ドイツハノーファーにある当講座関連海外研修先についてご説明をいただきました。

6年生クリニカルクラークシップ(4月から6月)

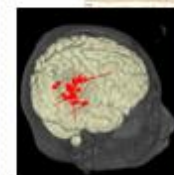
脳外科関連の外国施設 (希望者は脳外科 花谷亮典 まで早めに相談に来てください)

しっかりとしたカリキュラムで指導しています



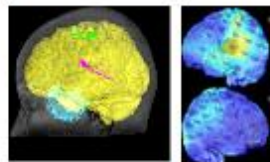
指導医 花谷 亮典, MD, PhD, FCCP
【東北大学脳外科出身】

Associate professor
Departments of pediatrics and neurology
Wayne state University School of Medicine, Michigan



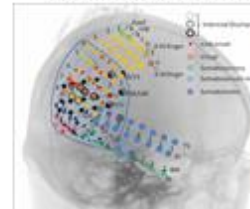
指導医 大塚 亮, MD, PhD, MD
【徳川大学脳外科出身】
Associate professor
Director, Neurophysiology Lab
Neurology

てんかん学の基礎ならびに、てんかん脳波・脳磁図の解説



てんかん学の基礎ならびに
脳磁図、PET、真岡波帯解析を使ったてんかん焦点の追跡

Division of Pediatric Neurology, Children's Hospital of
Michigan, Wayne state University, Michigan, USA



てんかん手術症例の検討



トロント大学神経科 (SickKids Hospital
Neurology Epilepsy Monitoring Unit (EMU) Clinic), Canada

1-3カ月

2-3カ月

6年生クリニカルクラークシップ(4月から6月)

脳外科関連の外国施設 (インドネシア国、スマラン市、国立ディボネゴロ大学附属病院)
(2015年度から)

半年間クリニカル研修は1-2ヶ月で、
半留テーマは下記の中から2題を選択する

- 1) 島根県上田における基本的医療サービス提供の改善
- 2) 島根県上田におけるてんかんの臨床的医療
- 3) 島根県上田における外科患者の創傷治療
- 4) 島根県上田における脳外科等の高度先進医療の導入から学ぶ



ボロブドゥール寺院



指導医
Zainal Muttaqin教授
広島大学出身(脳神経外科)



ディボネゴロ大学は島根県大学の
大学間協定校です



6年生クリニカルクラークシップ(4月から6月)

脳外科関連の外国施設 (希望者は脳外科 大吉達樹 まで早めに相談に来てください)

世界の第一人者の手術を見学しながら脳の機能と解剖を勉強していただきます

国際神経科学研究機関、ドイツ国 ハノーバー市

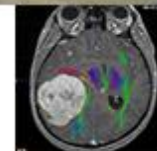
International Neuroscience Institute, Hannover, Germany.



受け入れ機関
Prof. Dr. med. Helmut Bertalanffy
【脱野大学出身】

奥様は日本人です

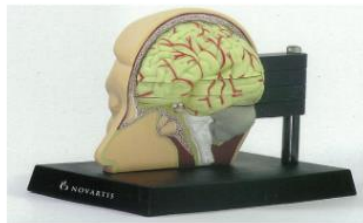
期間: 1-2カ月





皆様、おめでとうございます(*´▽`*)

MVP賞 男女各1名 血管吻合及び内視鏡下鞍底削除
優秀賞 各1名



脳の模型



ジャンボ腰椎マグカップ
9センチ×8.5センチ;0.4kg

努力賞 男女各2名



努力賞 1名



第9回マイクロサージャリーハンズオン2016

学生・研修医45名、先生方19名、企業様15名、合計79名の皆様にご参加いただきました。御協力ありがとうございました。



閉会の挨拶・表彰式

第9回マイクロサージャリーハンズオン2016

ご協賛ありがとうございます
2016年7月16日



病院設備器械・医科器械・福祉器具
有限会社 中央医科器械



来年も皆様のご参加をお待ち申し上げます。

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学講座 主催

